

一月読み取りおけいこ⑤（高）

名前（ ）

初弘法の話はこの前しましたね、今日は初天神の話です。

天神さんの縁日えんにちに行つたことがありますか？行つたことがなくとも毎月二十五日に、北野天満宮きたのてんまんぐうの境内けいだいで屋台やたいがたちならんでいるのを見たことがある人もいるのでは？そもそも、天神さんにまつられているのは菅原道真すがわらのみちまさという平安時代じっさいに実際にいた人です。ではなぜ、人が神様じんざうとしてまつられたのか、というとたたりをおそれてです。

道真はとてもかしこい右大臣ださいぶでしたが、その時の左大臣にねたまれて、九州の大宰府ださいぶに流されます。でも、そのあと都はパニックになるのです。天皇の家に雷かみなりが落ちてやけたり、左大臣が原因不明で死んだりしたからです。

「うるさい」という言葉はもともと「うるさし」といつたのですが、これはこの時のみやこの様子があまりにもうるさかつたからでできた言葉ごんばだという説があります。「うるさし」は漢字で書くと「右流左死うるさし」、すなわち、右大臣は流されて左大臣は死んだ、という意味になります。

縁日である二十五日は、道真の生まれた日（八四五年六月二十五日）も二十五日だし、なくなつた日（九〇三年二月二十五日）の二十五日なので縁日になつたのです。そして、特に年の初めの二十五日は「初」の天神さんの縁日といふことで「初天神」と言つてゐるわけです。

行つたら、見どころがいくつもあるので書いておきますね。南の狛犬こまぐなは竹内栖鳳せいほうと言う人のデザインで、府下最大のもの。影向ようこうの松や国宝の本殿や豊臣秀吉の「北野大茶会」の碑、絵馬殿の後にひつそり置かれた日露戦争にちろくせんそうの時の砲弾だんや、北門のめずらしくこう丸をもつ狛犬など……。

音読サイン→

①何の話でしよう？

②だれが天神さんとしてまつられているのですか？漢字で書きましょう。

③なぜ実在の人が神様としてまつられたのですか？

④道真死後の大さわぎでできた言葉はなんですか？

⑤流されるはどうされることですか？

（ ）都から追放（ ）川に流される（ ）死刑

⑥道真を大宰府に追いやつた左大臣はその後どうなつたのですか？

⑦なぜ天神さんの縁日は二十五日なのですか？

⑧秀吉は北野で何の会をしたのですか？

（ ）お花（ ）お茶（ ）競馬

⑨あつているものに○をつけましょう。

（ ）天神さんのたたりで天皇が死んだ。

（ ）菅原道真は六十才以上長生きした。

（ ）北門の狛犬はオスである。

⑩上の話の感想を五行でまとめましょう。

できばえは？

